

会計別決算は次の表のようになります。

水道事業会計が2つに分かれているのは……

水道事業会計は皆さんからいただく水道料金だけを使って運営している公営企業の会計です。この会計は法で定められているため、一般の企業が使っているような、複式簿記をとっていません。そのため、一つに分かれています。細かな説明をすると、収益的収支の収入が水道料金、支出が職員の給料や動力費などです。一方、資本的収支の主なものが企業債収入、国庫補助金などです。また、支出は水源地の改修のような建設改良費、企業債償還金などとなっています。

また、12年度より特別会計に介護保険特別会計が増えました。

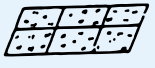



会計別決算（見込み額）

（単位：千円）

会 計	歳 入	歳 出	差 引	
一 般 会 計	8,499,827	8,122,220	377,607	
特 別 会 計	国民健康保険計	2,351,732	2,135,355	216,377
	老特人別保健計	2,849,289	2,813,997	35,292
	公共下水道事業計	1,837,908	1,760,239	77,669
	介護特別保健計	1,149,570	1,111,103	38,467
水道事業会計	収 入	支 出	差 引	
収益的収支	286,698	274,290	12,408	
資本的収支	93,766	131,599	△37,833	

☆地方債現在高 9,858,632千円

◎公有財産◎

土 地 	392,226㎡ (1,958㎡増)
建 物 	105,714㎡ (1,380㎡増)
山 林 	1,000㎡
有価証券 	417千円

◎基 金◎

（単位：千円）

財 政 調 整 基 金	700,089
町 債 償 還 基 金	402,713
土 地 開 発 基 金	428,207
地 域 福 祉 基 金	276,782
国 民 年 金 印 紙 購 入 基 金	26,000
用 品 調 達 基 金	2,000
ふるさと・水と土保全対策基金	10,146
廃棄物処理施設整備基金	223,817
国民健康保険財政調整基金	106,238
介護保険円滑導入基金	60,894

※基金とは、いろいろな目的のため、前もって準備しておく貯金などです。

土地開発基金

公共用を使用する土地をあらかじめ取得することによって、事業を円滑に執行するための貯金

地域福祉基金

在宅福祉の向上、健康づくりの推進及び民間活動の活発化を促進して町の高齢者保健福祉の増進を図るための貯金

国民年金印紙購入基金

国民年金印紙売りさばき業務を円滑かつ効果的に行うための貯金

用品調達基金

町の事務に必要な用品の取得や管理を効率的に行うために集中購買によって準備している用品等

ふるさと・水と土保全対策基金

土地改良施設の機能を適正に発揮させるための集落共同活動の強化に対する支援事業を行うための貯金

廃棄物処理施設整備基金

廃棄物処理施設の整備に必要とする財源を積み立て、調整するための貯金

国民健康保険財政調整基金

国民健康保険財政の安定的な基盤確立を図るための貯金

介護保険円滑導入基金

介護保険料の軽減に伴う国の臨時特例交付金を積み立てた貯金